

事務事業名		いいだ人形劇フェスタ開催事業		会計		一般会計		実施区分						
H28担当課等名		文化会館		H28係等名		人形劇のまちづくり係		H27係等名			人形劇のまちづくり係			
基本計画上の位置づけ		政策		2		地育力によるこころ豊かな人づくり		施策		27		文化芸術の振興		
目的	対象(誰・何を)		①市民 ②全国の人形劇関係者											
	意図(どういう状態にするか)		①観客、劇人、スタッフとしてフェスタに参加する。②フェスタに参加し上演する。											
	向上させたい上位施策の成果指標		文化芸術に親しむ市民の割合(%・増やす)											
		指標名及び単位		27年度計画		27年度実績		28年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)		
種別		指標名及び単位		27年度計画		27年度実績		28年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)		
目標	成果指標		①人口に対するワッペン購入者数の比率		13		11.9		13		-			
	成果指標		②全国の人形劇団数に対するフェスタ参加劇団数の比率		25		19.6		22		-			
	定性目標													
事業概要		日本最大の人形劇の祭典である「いいだ人形劇フェスタ」を開催する「いいだ人形劇フェスタ実行委員会」の活動を支援する。このフェスタのキーワードは「観る・演じる・ささえる わたしがつくるトライアングルステージ」であり、観る人・演じる人・ささえる人すべてが参加証ワッペンを購入し、参加者全員でフェスタをつくっている。飯田市民をはじめ各地から2,000人を超えるボランティアスタッフが参加し、企画運営している。300を超える劇団、約1,700人の人形劇人が参加し、市内約130会場で約450公演を上演。												
事業内容				名称				活動指標						
27年度事業内容	1 いいだ人形劇フェスタ2015の開催(負担金を支出) 開催期間 8月4日(火)～9日(日) (1)公演・催事 ア 本部公演、地区公演、広域公演、プレゼント公演の実施や催事の企画運営 (2)多様な主体の参加 ア 市民、企業や団体、人形劇人などが主体的に参加できるよう取り組み (3)特徴的な取り組み ア 愛知の人形劇を特集。フェスタ2014に特集した北海道に続き、一定の地域にスポットをあて、劇団を招聘するとともに、人形劇を通じた地域間交流を促進 イ 英語版ウェブサイトの整備 ウ フェスタ20周年へ向けた研究				1 ①参加劇団数 ②参加人形劇人数 ③ステージ数 ④ワッペン販売数 ⑤観劇者数 ⑥ボランティア数 ⑦賛助団体 ⑧ウェルカム人形展参加商店数				1 ① 326劇団 ② 1,745人 ③ 457ステージ ④ 12,088枚 ⑤ 40,575人 ⑥ 2,245人 ⑦ 39団体 ⑧ 54店					
	事業コスト		26年度決算額		27年度予算額		27年度決算額		28年度予算額		特定財源内訳、補足			
	事業費計(千円)①		28,000		35,700		33,700		33,000		(国)文化芸術振興補助金(1/2) (そ)地域の文化・芸術活動助成事業補助金 1,700千円 (そ)ふるさと寄附金 589千円			
	国庫支出金		10,000		16,000		14,000		15,000					
	県支出金													
	起債													
	その他		57		1,700		2,289							
	一般財源		17,943		18,000		17,411		18,000					
	人件費計(千円)②		15,379				15,379							
	正規職員所要時間		4,000				4,000							
臨時職員所要時間		1,000				1,000								
総事業費①+②		43,379		35,700		49,079		33,000						
事業内容・目標達成状況の振り返り		参加証ワッペン販売数が前年度を大きく下回った。特集の組み方や誘客に工夫が必要である。フェスタ20周年として、平成30年に世界フェスティバルを開催することを方向付けた。												
改革改善の考え方		①問題点		ワッペン購入者が減少している。										
		②改革提案		特集の組み立てや広報を工夫する。										